

第204回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成28年11月期 —

〔調査方法〕

会員企業181社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【資金繰り】【仕入単価】【従業員】【資金借入難易感】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3か月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを含みます。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【仕入単価】…「下落」-「上昇」	【従業員】…「不足」-「過剰」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

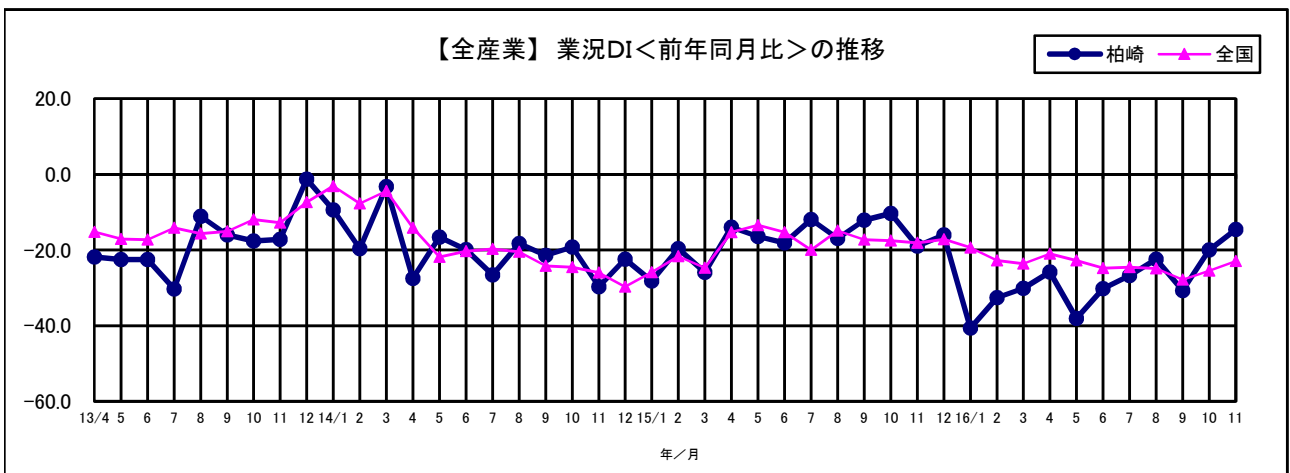
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	41	48	25	31	36	181
回答数	33	38	17	18	26	132
回答率(%)	80.5%	79.2%	68.0%	58.1%	72.2%	72.9%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月~2月
業況	柏崎	▲ 30.2	▲ 26.7	▲ 22.4	▲ 30.7	▲ 20.0	▲ 14.6	▲ 28.6
	全国	▲ 24.8	▲ 24.5	▲ 24.9	▲ 27.8	▲ 25.5	▲ 22.9	▲ 20.8
売上	柏崎	▲ 33.4	▲ 27.3	▲ 24.4	▲ 32.2	▲ 22.7	▲ 16.2	▲ 29.1
	全国	▲ 21.5	▲ 20.6	▲ 21.2	▲ 25.3	▲ 20.3	▲ 19.0	▲ 16.5
採算	柏崎	▲ 36.1	▲ 18.1	▲ 23.1	▲ 30.7	▲ 24.4	▲ 23.1	▲ 29.4
	全国	▲ 20.6	▲ 22.2	▲ 22.1	▲ 22.2	▲ 22.7	▲ 20.3	▲ 19.8
資金繰り	柏崎	▲ 18.1	▲ 6.4	▲ 8.5	▲ 16.9	▲ 9.0	▲ 13.5	▲ 15.7
	全国	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 13.3	▲ 13.2	▲ 13.0	▲ 13.0	▲ 13.6
仕入単価	柏崎	▲ 22.3	▲ 15.0	▲ 11.9	▲ 12.1	▲ 21.6	▲ 22.5	▲ 23.6
	全国	▲ 21.5	▲ 20.8	▲ 17.5	▲ 20.1	▲ 20.9	▲ 25.6	▲ 24.6
従業員	柏崎	7.3	12.8	13.2	15.5	12.0	14.6	15.1
	全国							17.0
資金借入難易感	柏崎	1.2	6.8	3.8	3.1	8.6	4.3	1.2



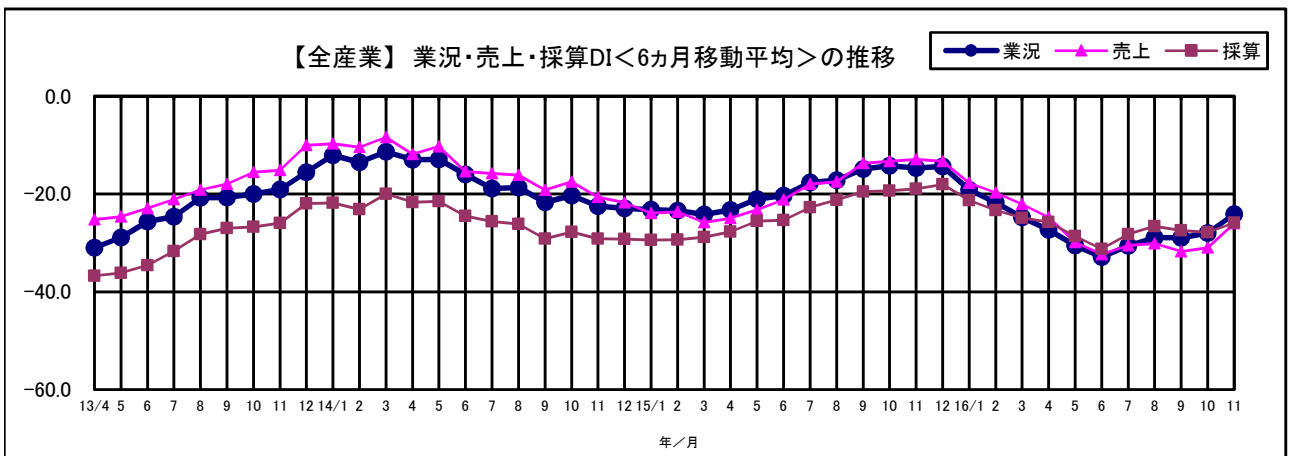
柏崎地域全体の業況DI(前年同月比)は▲14.6となり、前月から5.4ポイント改善した。売上DIもマイナス幅が縮小、採算DIはほぼ横ばい、資金繰りDIはマイナス幅が拡大した。

11月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大している。

【移動平均分析(全産業)】

時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。

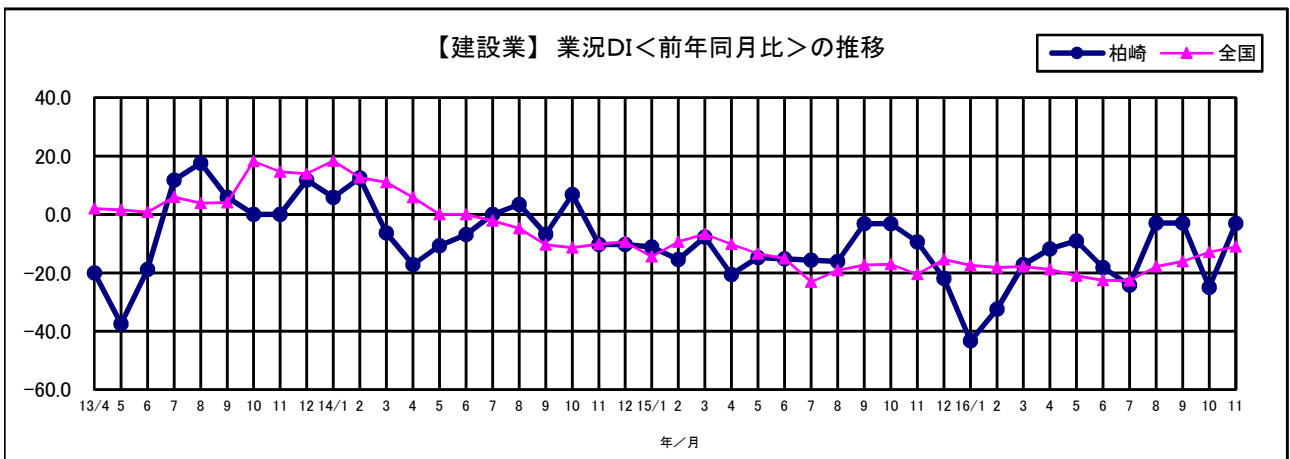
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

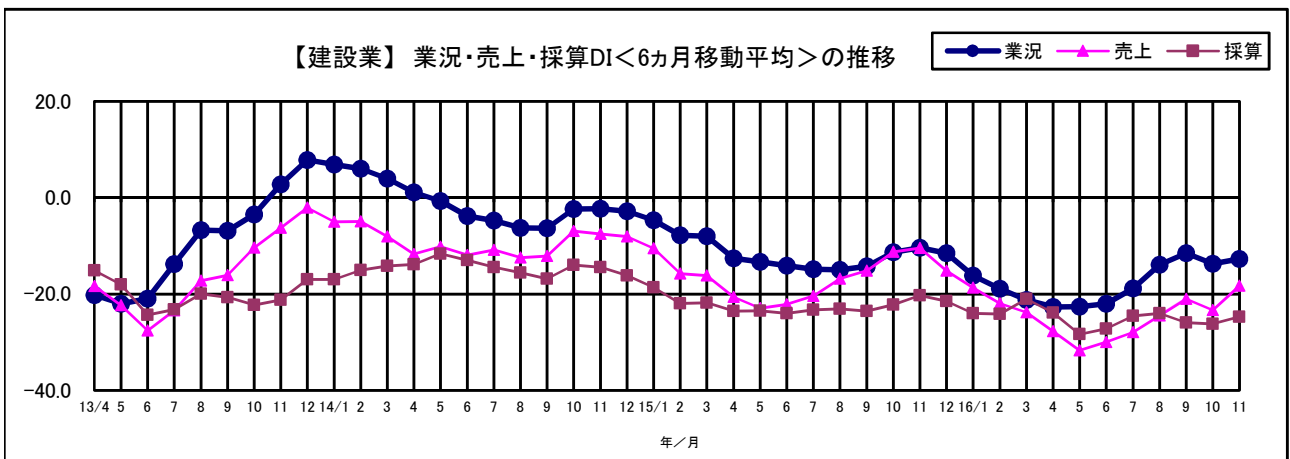
項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 18.2	▲ 24.2	▲ 2.9	▲ 2.9	▲ 25.0	▲ 3.0	▲ 27.3
	全国	▲ 22.5	▲ 22.6	▲ 17.8	▲ 16.1	▲ 12.9	▲ 11.0	▲ 11.9
売上	柏崎	▲ 27.3	▲ 24.2	▲ 11.8	0.0	▲ 37.5	▲ 9.1	▲ 27.3
	全国	▲ 16.1	▲ 23.8	▲ 19.8	▲ 17.0	▲ 10.3	▲ 8.8	▲ 7.6
採算	柏崎	▲ 27.3	▲ 24.2	▲ 23.5	▲ 14.7	▲ 31.3	▲ 27.3	▲ 36.4
	全国	▲ 14.0	▲ 28.8	▲ 22.8	▲ 20.9	▲ 14.7	▲ 10.5	▲ 16.4
資金繰り	柏崎	▲ 18.2	▲ 6.1	▲ 17.6	▲ 11.8	▲ 12.5	▲ 24.2	▲ 21.2
	全国	▲ 9.8	▲ 8.2	▲ 10.7	▲ 10.4	▲ 9.0	▲ 5.7	▲ 8.4
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 24.2	▲ 23.5	▲ 23.5	▲ 25.0	▲ 21.2	▲ 21.2
	全国	▲ 20.2	▲ 20.8	▲ 15.8	▲ 18.3	▲ 14.6	▲ 21.9	▲ 19.0
従業員	柏崎	12.1	30.3	26.5	35.3	21.9	21.2	12.1
	全国							23.9
資金借入難易感	柏崎	3.0	0.0	2.9	2.9	▲ 3.1	▲ 6.1	▲ 9.1



業況DIは▲3.0となり、前月から22.0ポイント改善した。売上・採算DIもマイナス幅が縮小したが、資金繰りDIはマイナス幅が拡大した。

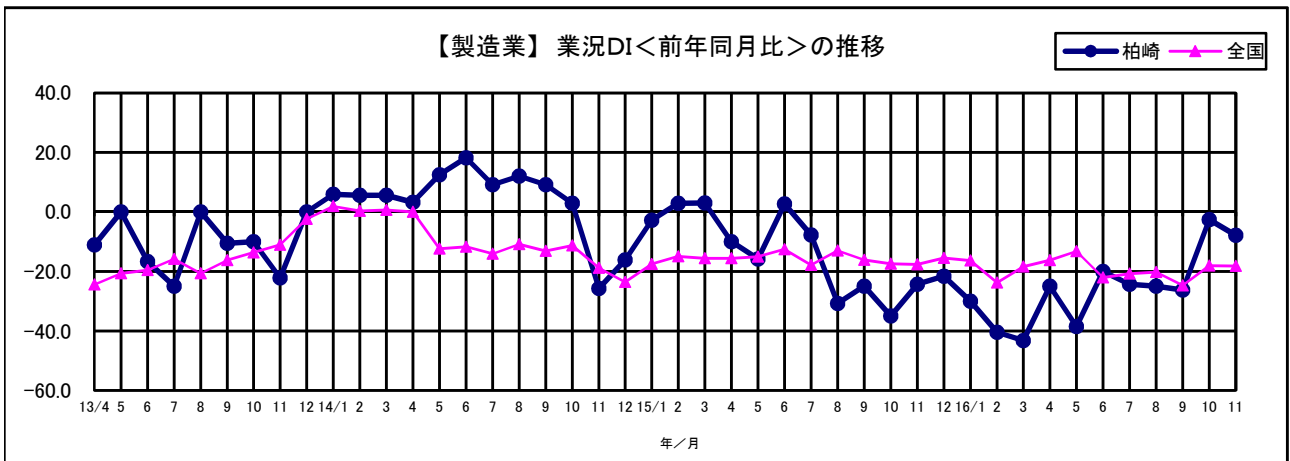
先行きについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が拡大しており、先行きの不安感が窺える。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

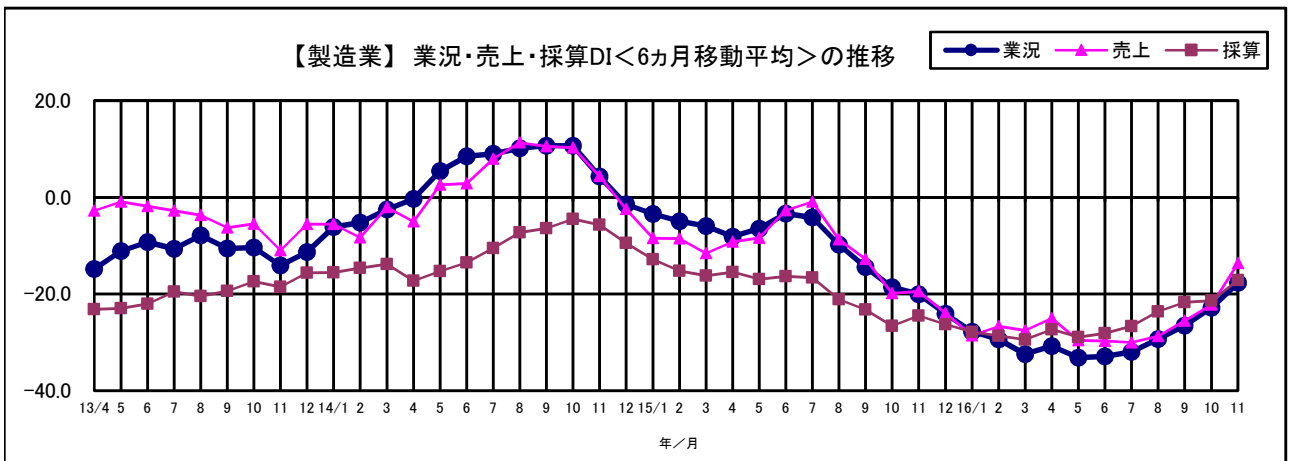
項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 20.0	▲ 24.3	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 2.6	▲ 7.9	▲ 31.6
	全国	▲ 22.1	▲ 20.8	▲ 20.2	▲ 24.7	▲ 18.1	▲ 18.2	▲ 19.4
売上	柏崎	▲ 22.5	▲ 24.3	▲ 19.4	▲ 15.8	▲ 7.7	7.9	▲ 34.2
	全国	▲ 15.8	▲ 17.0	▲ 18.3	▲ 19.8	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 14.3
採算	柏崎	▲ 25.0	▲ 16.2	▲ 25.0	▲ 18.4	▲ 15.4	▲ 2.6	▲ 18.4
	全国	▲ 16.7	▲ 18.6	▲ 16.3	▲ 15.4	▲ 18.7	▲ 18.0	▲ 14.4
資金繰り	柏崎	▲ 7.5	▲ 5.4	▲ 5.6	▲ 5.3	▲ 2.6	▲ 2.6	▲ 13.2
	全国	▲ 9.4	▲ 10.6	▲ 9.1	▲ 9.7	▲ 9.9	▲ 10.6	▲ 12.0
仕入単価	柏崎	▲ 12.5	▲ 2.7	▲ 5.6	▲ 7.9	▲ 10.3	▲ 18.4	▲ 15.8
	全国	▲ 13.1	▲ 14.3	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 10.1	▲ 14.3	▲ 18.0
従業員	柏崎	2.5	2.7	0.0	2.6	2.6	2.6	5.3
	全国							7.5
資金借入難易感	柏崎	10.0	16.2	8.3	18.4	17.9	15.8	10.5



業況DIは▲7.9となり、前月から5.3ポイント悪化した。売上DIはマイナス値からプラスに転じ、採算DIはマイナス幅が縮小した。

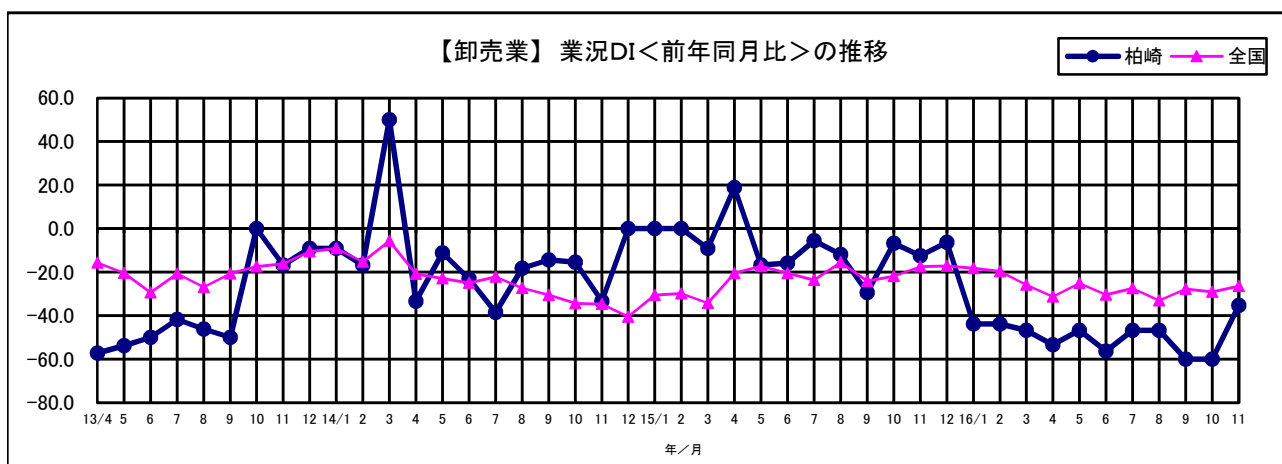
先行きについては、業況・採算DIはマイナス幅が拡大、売上DIはマイナス域に下降しており、厳しい見通しとなっている。

【移動平均分析(製造業)】



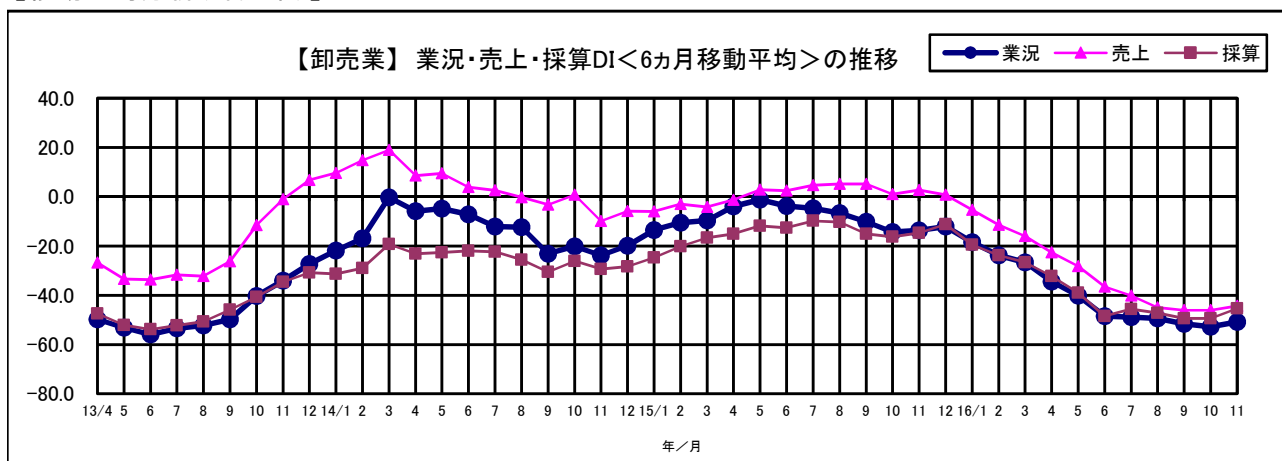
【卸売業】

項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 56.3	▲ 46.7	▲ 46.7	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 35.3	▲ 29.4
	全国	▲ 30.4	▲ 27.5	▲ 33.1	▲ 27.7	▲ 29.0	▲ 26.4	▲ 25.6
売上	柏崎	▲ 56.3	▲ 53.3	▲ 53.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 29.4	▲ 17.6
	全国	▲ 30.4	▲ 20.6	▲ 19.3	▲ 19.2	▲ 18.5	▲ 19.4	▲ 16.3
採算	柏崎	▲ 56.3	▲ 33.3	▲ 46.7	▲ 60.0	▲ 46.7	▲ 29.4	▲ 35.3
	全国	▲ 23.8	▲ 17.7	▲ 23.0	▲ 21.0	▲ 20.1	▲ 13.8	▲ 18.8
資金繰り	柏崎	▲ 18.8	▲ 6.7	▲ 20.0	▲ 26.7	▲ 20.0	▲ 11.8	▲ 11.8
	全国	▲ 4.8	▲ 5.0	▲ 6.0	▲ 5.4	▲ 6.0	▲ 11.3	▲ 10.1
仕入単価	柏崎	18.8	▲ 6.7	0.0	0.0	▲ 20.0	▲ 23.5	▲ 41.2
	全国	▲ 24.0	▲ 23.8	▲ 16.9	▲ 24.0	▲ 26.6	▲ 33.1	▲ 28.8
従業員	柏崎	6.3	6.7	13.3	6.7	13.3	17.6	11.8
	全国							9.4
資金借入難易感	柏崎	0.0	6.7	13.3	0.0	0.0	11.8	0.0



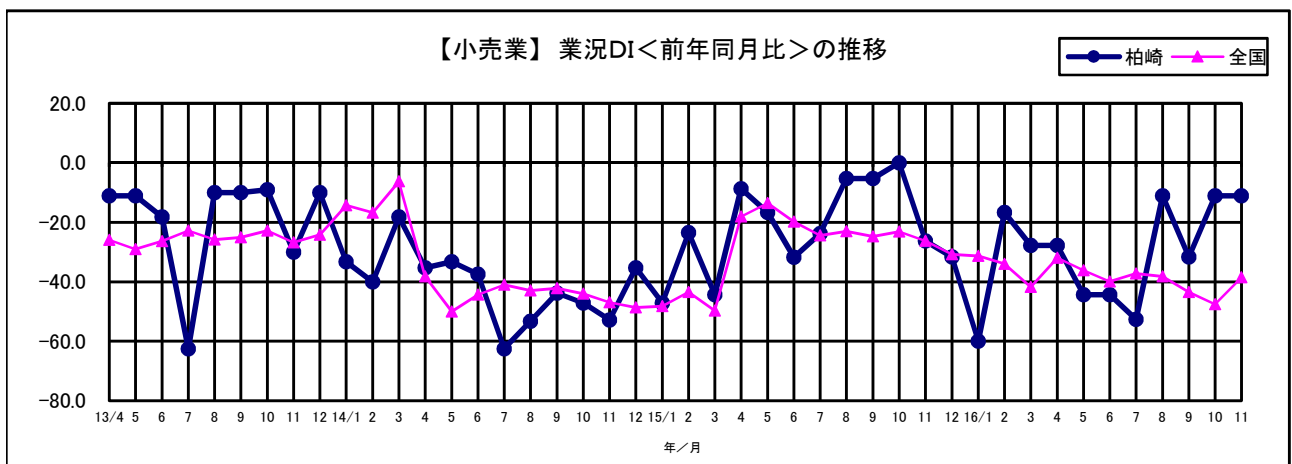
業況DIは▲35.3となり、前月から24.7ポイント改善した。売上・採算・資金繰りDIもマイナス幅が縮小した。先行きについては、業況・売上DIはマイナス幅が縮小、採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIは横ばいとなっている。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

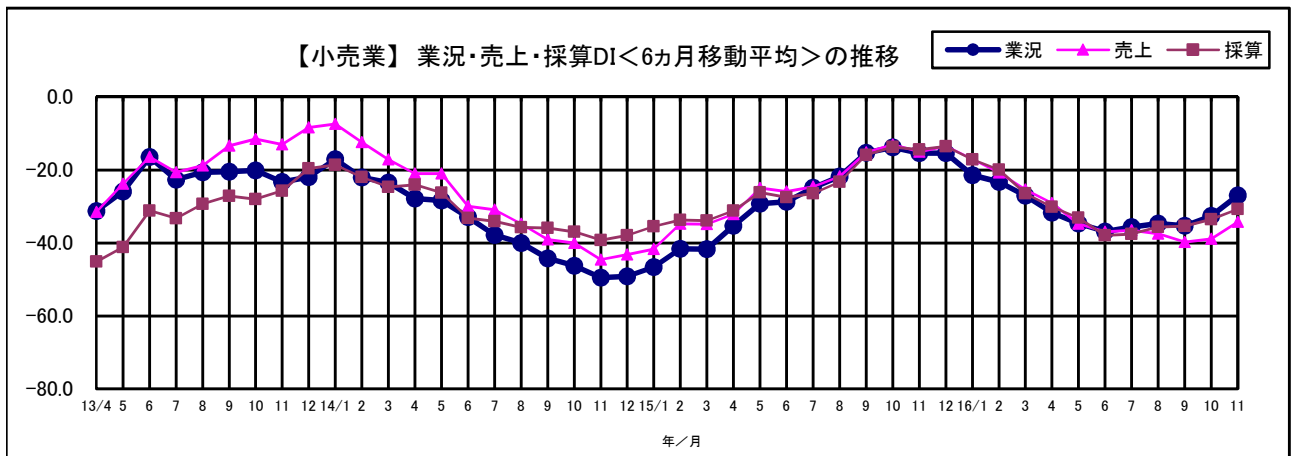
項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 44.4	▲ 52.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 5.6
	全国	▲ 39.9	▲ 37.2	▲ 38.2	▲ 43.5	▲ 47.6	▲ 38.5	▲ 36.2
売上	柏崎	▲ 44.4	▲ 52.6	▲ 22.2	▲ 47.4	▲ 16.7	▲ 22.2	▲ 5.6
	全国	▲ 38.5	▲ 30.8	▲ 39.4	▲ 45.3	▲ 39.3	▲ 31.9	▲ 30.5
採算	柏崎	▲ 55.6	▲ 47.4	▲ 16.7	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 16.7
	全国	▲ 36.3	▲ 29.5	▲ 32.7	▲ 33.5	▲ 39.6	▲ 35.3	▲ 34.7
資金繰り	柏崎	▲ 33.3	▲ 26.3	▲ 5.6	▲ 31.6	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 16.7
	全国	▲ 22.9	▲ 19.9	▲ 23.5	▲ 21.8	▲ 24.7	▲ 23.5	▲ 23.3
仕入単価	柏崎	▲ 33.3	▲ 15.8	▲ 11.1	▲ 15.8	▲ 27.8	▲ 22.2	▲ 22.2
	全国	▲ 23.7	▲ 22.9	▲ 21.8	▲ 25.4	▲ 23.9	▲ 30.4	▲ 28.5
従業員	柏崎	5.6	0.0	5.6	21.1	5.6	11.1	11.1
	全国							20.8
資金借入難易感	柏崎	▲ 5.6	▲ 10.5	▲ 5.6	▲ 5.3	11.1	▲ 5.6	▲ 5.6



業況DIは▲11.1となり、前月から横ばいであった。資金繰りDIも横ばい、売上・採算DIはマイナス幅が拡大した。

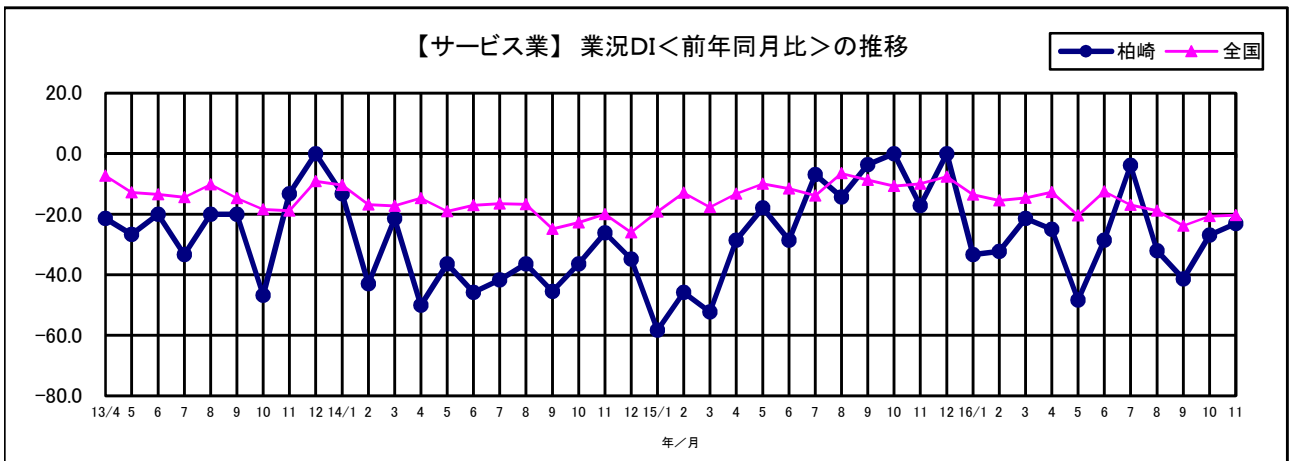
先行きについては、業況・売上DIはマイナス幅が縮小しており、年末に向けた見通しとして「好転・増加」の回答が増えてきている。

【移動平均分析(小売業)】

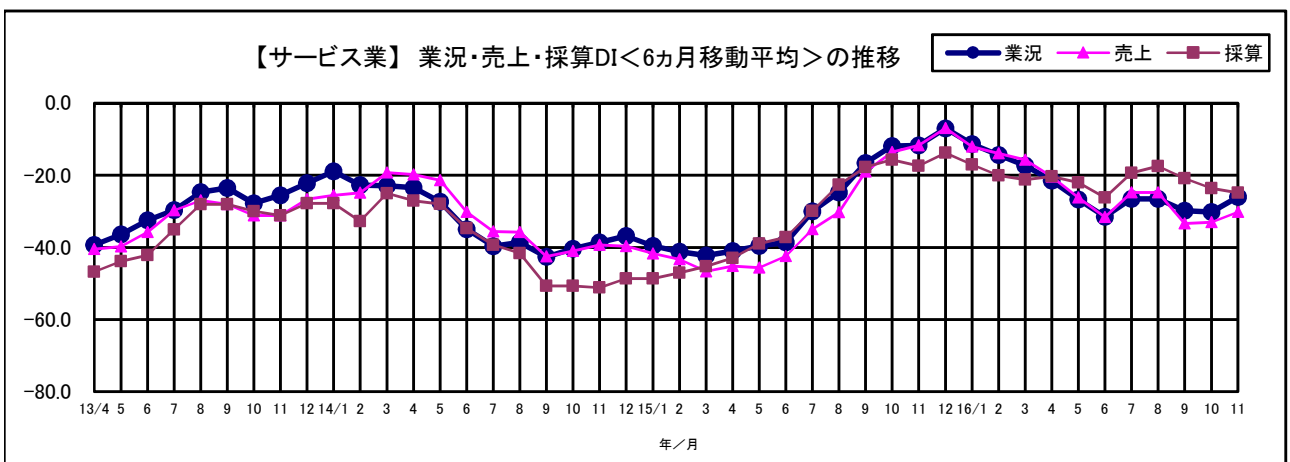


【サービス業】

項目		16年6月	16年7月	16年8月	16年9月	16年10月	16年11月	先行き見通し 12月～2月
業況	柏崎	▲ 28.6	▲ 3.8	▲ 32.1	▲ 41.4	▲ 26.9	▲ 23.1	▲ 42.3
	全国	▲ 12.5	▲ 16.9	▲ 18.9	▲ 23.8	▲ 20.7	▲ 20.3	▲ 12.4
売上	柏崎	▲ 32.1	▲ 3.8	▲ 28.6	▲ 55.2	▲ 26.9	▲ 34.6	▲ 46.2
	全国	▲ 10.9	▲ 13.2	▲ 9.7	▲ 20.4	▲ 18.2	▲ 16.6	▲ 12.7
採算	柏崎	▲ 32.1	11.5	▲ 17.9	▲ 41.4	▲ 30.8	▲ 38.5	▲ 42.3
	全国	▲ 12.8	▲ 17.2	▲ 17.6	▲ 20.2	▲ 18.8	▲ 18.6	▲ 15.3
資金繰り	柏崎	▲ 17.9	7.7	▲ 3.6	▲ 17.2	0.0	▲ 11.5	▲ 15.4
	全国	▲ 9.9	▲ 12.4	▲ 13.8	▲ 14.4	▲ 12.1	▲ 12.1	▲ 11.9
仕入単価	柏崎	▲ 32.1	▲ 23.1	▲ 14.3	▲ 10.3	▲ 26.9	▲ 26.9	▲ 26.9
	全国	▲ 28.1	▲ 24.5	▲ 24.7	▲ 26.6	▲ 30.7	▲ 32.6	▲ 30.3
従業員	柏崎	10.7	23.1	21.4	13.8	19.2	23.1	30.8
	全国							22.9
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.6	15.4	3.6	▲ 3.4	7.7	3.8	3.8



業況DIは▲23.1となり、前月から3.8ポイント改善した。しかし、売上・採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIはゼロからマイナス域に下降した。
先行きについては、業況・売上・採算・資金繰りDIともマイナス幅が拡大、非常に厳しい見通しとなっている。



◆11月調査に寄せられたコメント(自社の動向、経営上の課題など)

<製造業>

・安定した受注増になっている。従業員不足が大きな問題で、募集しても応募が殆どない状況である。(機械金属製造業)

・市内、県内に顧客はいないので、地元の景気状況はわからないが、泥臭く技術を磨いている企業とIoT等最新技術を展開している企業の二極化が進んでいる気がする。どちらに向かうのか、地元企業も判断すべき時期ではないか。同じ事を続けるだけでは、仕事は減るばかりかと思われる。(機械金属製造業)

・設備投資について、5軸マシニングセンタを3月に、3軸NC+ロボットを4月導入予定である。人材育成、大学との共同研究を実施予定。真空ポンプ開発加速と加工、アセンブリの受注強化を実施する。エネルギーの減産(OPEC)により、好転(ポンプ部品)する可能性あり。(機械金属製造業)

<卸売業>

・海水温の低下に伴い、近海魚の水揚げも増えてきた。景況感の見えない中、「おさかなまつり」は天候にも恵まれ、近年にない来場者があった。(食料品卸売業)

<小売業>

・11月ども堅調に推移した。市内の売上単価は以前より上がり、平均単価を押し上げた。新規顧客件数も8~11月までで以前よりも20~30%多く獲得し、数値アップにもつながってきている。売上減少は卸売部門を廃止したことによるものである。(一般小売業)

<サービス業>

・11月期は新規の受注等があり、業況・売上ともに好調に推移した。しかし、今後の先行きは不透明であり、影響への注視が必要である。(一般サービス業)

・「勤労感謝の日」について、前年は(土・日・月)の3連休にあたって売上は好調だったが、今年は平日水曜日だったため、売上は大きく落ち込んだ。7月以降、前年のプレミアム商品券での需要を取り返せていないように思われる。(一般サービス業)

◆参考;日商調査に寄せられたコメント

<建設業>

「住宅建設の受注が堅調で、売上は改善した。また、今年度の第二次補正予算でエコ住宅への建替え等の補助金が開始されたため、積極的に売り込みたい」(建築工事業)、「公共工事や民間工事を問わず案件は多く、業況は良い。だが、残業時間の短縮を進めていることもあり、人手不足で受注できない案件が多い」(管工事業)、「他社との受注競争が厳しい中で、労務費が高止まりしており、採算は悪化した」(土木工事業)

<製造業>

「主要取引先である自動車メーカーが順調なため、引き続き業況は堅調に推移している。しかし、米国の次期大統領の政策次第では受注に影響が出るのではないかと懸念している」(自動車部品製造業)、「売上は改善したが、鋼線材の仕入価格は上昇し、採算は伸びていない。競合する外国製品は安価な上、最近品質も日本製品と変わらず、受注を奪われている。外国への工場移転や、外国企業との協業を考えざるを得ない」(鋼線製造業)

<卸売業>

「自動車や建設関連等からの需要があることに加え、鉄鋼価格も持ち直しており、売上は改善した」(金属鉱物卸売業)、「天候不順により農産物の供給が不安定となり、売上は悪化した。また、価格も高騰しており、採算が取れない」(農産物卸売業)

<小売業>

「気温低下に伴い、コートなどの衣料品が伸びたことで、ここ数カ月の売上の落ち込みを取り戻すことができた。しかし、消費者の節約志向は強く、売上の改善は今後も続くとは思えない」(衣料品小売業)、「高額品の売上が低調で、採算も悪いため、県内でもいち早くお歳暮ギフトセンターを開設した。好調なおせち商戦との相乗効果を図り、売上回復に繋げたい」(百貨店)、「気温の低い日が増えて、暖房器具等の家電の買い替え需要が高まってきており、売上は改善した」(電化製品小売業)

<サービス業>

「年末商戦関連の貨物が増えており、前年より受注量は増加した。だが、ドライバー不足で断らざるを得ない案件もある」(運送業)、「農産物価格が高騰しており、今後も上昇が続く見通し。コスト増加分を宿泊料金へ転嫁できず、採算が悪化している」(宿泊業)